

8月・葉月 畑のまわりの自然風景

先月から続く日照りは高気温を伴い、“雨乞い”をせずにはいられません。畑の作物に危機的な様子は見られませんが、干上がった畑には灌水の作業が欠かせません。超鈍足の台風が近づいています。災害を起こすような雨は困りますが、少々の大雨なら乾いた畑にとってそれは慈雨です。厳しい夏が続いています。それでも暦は素知らぬ顔で立秋を告げ、やがて処暑を告げていきます。山野の草木たちは目の前の暑さをものともせず、天体の動きをしっかりと受け止めて私たちに季節を知らせてくれています。

●稲穂・月が替われば稲刈りが始まります



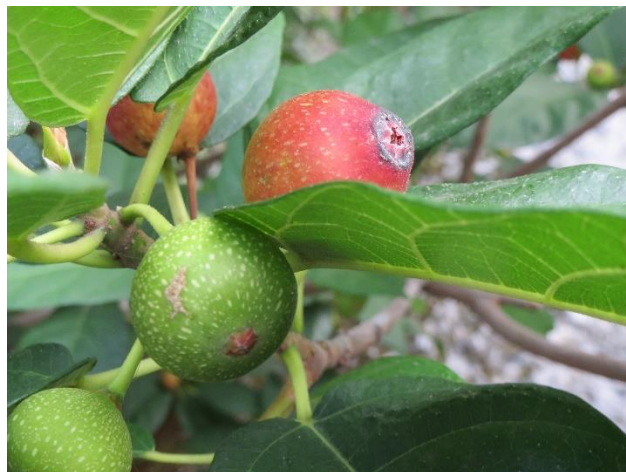
●オニグルミ



●カキはまだまだ渋そう



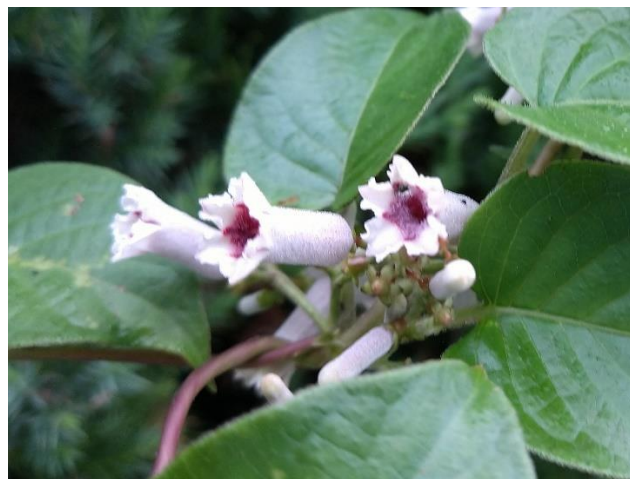
●イヌビワ



●クサギ



●暑さに強いヘクソカズラ



真夏寸景・道の駅親水公園



虫たちも日陰を選んで夏を過ごしています。

●カブトムシ



●ミヤマクワガタ



●アオハダトンボ



●オオセンチコガネ



●キアシナガバチ



●ミヤマアカネ

